

令和2年4月3日

保護者 各位

魚津市立西部中学校

校長 上坂 一弘

新型コロナウイルスに関連した感染症対策について

陽春の候 保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、連日報じられているとおり、新型コロナウイルス感染症の終息はまだ見えない状況にあります。4月からは文科省のガイドラインに沿って学校生活が再開されますが、今後も国内外の動向に注意し予防策を講じていく必要があります。

つきましては、以下のことについて、各位のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 体調が悪い場合は、無理をせずに学校を休んでください。

朝、登校前に必ず検温をし、風邪のような症状はないか、体調を確認してください。

登校後に体調が悪くなった場合は、発熱等の症状がなくても早退の措置をとることがあります。

2 学校では、手洗い・咳エチケットを徹底するため、マスクを着用することとします。

ハンカチ・ティッシュは、必ず持たせてください。

不織布マスクの品薄状態が続いていますので、布製マスクや自作マスク、色柄付きのマスクでも構いません。

3 学校では、こまめに換気を行います。

教室の扉は、基本的に常時開放します。また、休憩時間には外側の窓も開けて換気します。まだ気温の低い日もありますので、下着や内着等で温度調節できるよう配慮してください。

4 日頃から、抵抗力を高める生活を心掛けましょう。

十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心掛けましょう。

— 生徒の皆さんへ —

学校には、基礎疾患をもつ生徒がいます。また、ご高齢の方と同居している生徒もいます。学校で生活するということは、重症化するリスクの高い人たちともつながっていることを忘れてないでください。学校の中の一人として、地域の中の一人として、感染を広げないようにするにはどうしたらいいのか、重症化しやすい人を守るにはどうしたらいいのかを考え、行動しましょう。